

山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター主催

第7回緩和ケア看護師教育プログラム開催報告

緩和ケアセンター事務局

令和6年2月3日、山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター主催第7回緩和ケア看護師教育プログラムを、オンラインで開催しました。

緩和ケア看護師教育プログラムとは、緩和ケアを担う看護師を育成するために日本看護協会が作成した「看護師に対する緩和ケア教育テキスト」に基づいた緩和ケアの基礎について学ぶ教育プログラムです。

講師は、院内の専門・認定看護師3名が担当し、参加者は10名でした。

研修終了後のアンケートでは、「知りたい内容がわかりやすく教えて頂け、資料まで頂けたので書き込んで勉強ができました。復習して知識を自分の物にして明日からの看護にいかしたいと思います。」「学習内容が幅広くて研修について行けるか不安でしたが、要点をまとめて講義していただきとてもわかりやすかったです。チーム活動や個別事例も紹介していただきとても興味深く、明日からのモチベーションへつながることができました。この学びを臨床の場で還元していきたいと思います。どうもありがとうございました。」など多くの意見が寄せられ、有意義な研修となり、無事に修了することが出来ました。

本プログラムは来年度も開催予定です。皆さまのご参加をお待ちしております。

